

# 2

千代田区景観まちづくり重要物件

## 大成大手町ビル（旧大手町野村ビル）

指定日 2003（平成 15）年 6 月 9 日

所在地 大手町二丁目 1 番 1 号

設計者 大林組（旧建物：佐藤功一）

竣工 1994（平成 6）年 3 月

文化財等  
指定状況

-



▲大成大手町ビル（旧大手町野村ビル）

## 歴史・文化的特徴

前身は1932（昭和7）年に日清生命保険の本社屋「日清生命館」として竣工した7階建ての建物です。1994（平成6）年に低層部の外壁だけを残し高層化されました。高層化される前、コーナーに高く掲げられた時計塔は大手町のランドマークとして親しまれており、高層化された後も引き続き当時の面影を残しています。

## 意匠・構造の特徴

低層部に旧建物のファサードを保存し、時計台も日清生命館とほぼ同じ位置に置かれていますが、執務室部分には横長のカーテンウォールがはめ込まれ、高層部との連続感を与えています。

旧建物のファサードは、ルネサンスにゴシック風を加味したデザインとなっており、設計者・佐藤功一による、石張りにテラコッタの繊細なゴシック風装飾をちりばめた清潔感のある意匠が特徴的です。旧建物と佐藤功一に関する資料が、1階の玄関ホールの一隅に常設展示されています。

## 周辺景観との関係

本物件は、大手町駅前交差点の角に建つオフィスビルです。

時計塔で親しまれた旧建物のファサードを保存したことで、景観の歴史的連続性を伝えています。